

## 水質事故情報（平成22年1月～12月）

	河川名	発生年月日	発生場所	事故の概要	対応策
1	天竜川支川 虻川・壬生沢川	H22.1.26	長野県豊丘村	停車中のトラックのサイドブレーキの引きが甘く、田んぼに転落し、軽油10Lが流出した。	オイルフェンス、オイルマット対策を実施。
2	天竜川支川 武井田川	H22.2.15	長野県諏訪市	河川改修工事現場にて、武井田川を締切ポンプにて鴨池川に排水していたが、この排水ポンプの配管が外れ、ポンプの軽油（約140L）が流出した。	オイルフェンス、オイルマット対策を実施。バキュームによる軽油の回収を実施。
3	天竜川支川 袋ヶ沢川	H22.5.19	長野県高森町	工場にてタンクローリーからタンクへの送油管に亀裂があったため、油60Lが流出した。	オイルフェンス対策を実施。
4	天竜川流入調整池	H22.5.20	静岡県浜松市	天竜川に流入する調整池に車がはまり、調整池に油膜が流出した。	調整池の出口でオイルマット対策を実施。
5	天竜川支川 三峰川	H22.6.1	長野県伊那市	高遠ダム湖清掃中に350mlボトルを回収し、中身を捨てたところ、水が黄色く変色した。採水分析の結果、除草剤(トリフルリン・キレン)が検出されたが、河川保全目標値以下を確認。	流出物の回収、採水水質調査を実施。
6	天竜川支川 和知野川	H22.6.5	長野県阿南町	民家にて灯油が入ったドラム缶が転倒したため、灯油が流出した。	オイルマット対策を実施。
7	天竜川	H22.9.21	愛知県豊根村	佐久間ダムで陸上給油設備より湖内輸送船へ油を移す際に給油船船倉の連結バルブの開け忘れにより、船体ハッチから約5300Lが漏れた。	オイルフェンス、オイルマット対策を実施。バキュームによる回収を実施。
8	天竜川	H22.10.5	静岡県浜松市	秋葉ダムで4L缶と油のような浮遊物が確認された。	採水水質検査を実施。
9	天竜川支川 小沢川	H22.10.21	長野県伊那市	個人宅の灯油タンクから残油が漏れた。	現地調査のみ。
10	天竜川支川 黒沢川	H22.10.29	長野県高森町	ビニールハウスの暖房用の重油タンクと暖房器具をつなぐ配管が外れていたため、重油約400Lが流出した。	オイルフェンス対策を実施。
11	天竜川支川 高遠入沢	H22.12.21	長野県飯島町	高速道路での大型トラックの横転により本線より逸脱し、軽油約140Lが流出した。	オイルマット対策を実施。